

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：情報化推進費

事業名 職員テレワーク（リモート）環境整備事業

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

総務部 デジタル戦略推進課 デジタル推進係 電話番号：058-272-1111（内 2256）

E-mail： c11178@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 44,000 千円（前年度予算額：0 千円）

※ 長期継続契約 55,000 千円（R3、R4）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	44,000	0	0	0	0	0	0	0	44,000
決定額									

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

- ・令和2年度に1,400人が在宅でグループウェア等の利用が可能なテレワークPCを整備したが、台数の拡充を求める職員意見が多く寄せられている
- ・また、現状のテレワークPCは通信量の制限があること等の課題への対応も求められている。
- ・在宅職員が自宅の個人所有の端末から、セキュアに庁内の自席パソコンの操作が可能となる、LGWAN-ASP方式のリモート操作型在宅勤務環境を整備することで、これらの課題に対応する。

（2）事業内容

○リモート操作型在宅勤務環境のサービス利用（44,000千円）

在宅職員が個人所有の端末を利用して庁内自席パソコンの操作が可能となるLGWAN-ASP方式のリモート操作型在宅勤務環境のサービス利用を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

なし

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
使用料	44,000	サービス利用料 110 千円×400 ユーザ=44,000 千円
合計	44,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担（長期継続契約）

リモート操作型在宅勤務環境のサービス利用 (単位：千円)

	R3 (3 か月)	R4 (12 か月)	計 (15 か月)
サービス利用料	11,000	44,000	55,000

導入効果を見極め R5 年度以降の利用について検討する (年間 110 千円/ユーザ)

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

ウィズ・コロナ、アフター・コロナ社会を見据えた働き方改革の推進や、大規模災害等発生時に職員が登庁となった際の業務継続性の向上のため、セキュリティを確保したうえで、在宅勤務及びリモート会議のさらなる業務効率化を行うための環境を拡充する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために在宅勤務及びリモート会議を行う環境を拡充するものであり、あらかじめ指標を設定し、達成率を測るのは適さない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2	
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、在宅勤務や、国や外部関係者も含めリモート会議を行う職員の業務効率化を図るものであり必要性が高い。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか サービス提供型であるため、導入効果も踏まえて来年度以降の利用及びライセン্স数について検討する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	